

第 8 章 芸術・文化

VI 芸術文化の振興
第 1 節 文化芸術の振興

1. 芸術文化鑑賞機会提供事業

公演等総数(165回) 参加児童生徒総数(27,157人) その他の参加者(920人)

文化庁や文化財団、市町村教育委員会及び学校等との共催により、児童生徒の豊かな感性を育むとともに本県芸術文化の振興を図ることを目的とする。児童生徒や一般県民に我が国の優れた舞台芸術等を鑑賞する機会を提供するとともに団体等との共演に参加したりするなど、児童生徒の文化活動の充実・発展をめざし下記の事業を実施した。

(1) 文化庁提供事業

①「文化芸術による子供育成総合事業」(巡回公演事業)

小学校・中学校等において舞台芸術公演を行い、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供する。その際、事前にワークショップを行い、児童・生徒を実演に参加させるとともに、実技指導又は鑑賞指導を行う。

開催校	開催月日	採択区分	児童生徒数(人)	職員保護者数(人)	参加校	公演数	種目	公演団体・演目
沖縄市立宮里小学校	10月3日	1次	1021	55	1	1	合唱	東京混声合唱団
名護市立大宮中学校	10月4日	1次	443	45	1	1	合唱	東京混声合唱団
国頭村立奥小学校	10月12日	1次	13	14	3	1	演芸	ポケット寄席
うるま市立伊波中学校	10月13日	1次	315	30	1	1	演芸	ポケット寄席
沖縄市立山内小学校	10月17日	2次	719	37	1	1	オーケストラ等	公益財団法人 九州交響楽団
糸満市立米須小学校	10月18日	2次	143	13	1	1	オーケストラ等	公益財団法人 九州交響楽団
沖縄県立西崎特別支援学校	10月30日	2次	201	103	1	1	オーケストラ等	テレマン室内オーケストラ
石垣市立伊野田小学校	11月1日	1次	77	24	1	1	バレエ	スターダンサーズ・バレエ団
石垣市立吉原小学校	11月2日	1次	10	15	2	1	バレエ	スターダンサーズ・バレエ団
与那国町立与那国中学校	11月16日	3次	36	0	1	1	オーケストラ等	テレマン室内オーケストラ
与那国町立久保良中学校	11月17日	3次	19	10	1	1	オーケストラ等	テレマン室内オーケストラ
那覇市立金城小学校	11月24日	2次	643	33	1	1	邦楽	冲芸大琉球芸能専攻OB会
那覇市立真和志小学校	12月1日	2次	382	28	1	1	歌舞伎・能楽	公益財団法人 片山家能楽・京舞保存財団
糸満市立兼城小学校	12月4日	2次	200	13	1	1	歌舞伎・能楽	公益財団法人 片山家能楽・京舞保存財団
恩納村立仲泊小学校	12月5日	2次	121	42	1	1	歌舞伎・能楽	公益財団法人 片山家能楽・京舞保存財団
本部町立上本部小学校	12月7日	2次	296	33	1	1	歌舞伎・能楽	公益財団法人 片山家能楽・京舞保存財団
糸満市立潮平小学校	12月12日	2次	602	40	1	1	児童劇	劇団風の子九州
沖縄市立島袋小学校	12月13日	2次	124	25	1	1	児童劇	劇団風の子九州
那覇市立垣花小学校	12月14日	2次	208	0	1	1	児童劇	劇団風の子九州
竹富町立小浜小学校	12月22日	4次	61	35	1	1	歌舞伎・能楽	大藏流狂言
沖縄県立名護高等学校附属桜中学校	1月12日	4次	360	40	1	1	演芸	学校寄席
糸満市立三和中学校	1月17日	4次	40	190	2	1	オーケストラ等	シエナ・ウインド・オーケストラ
石垣市立登野城小学校	1月23日	3次	686	48	1	1	児童劇	笑太夢マジック
与那国町立与那国小学校	1月26日	3次	54	10	1	1	児童劇	笑太夢マジック
計24校			6,774	883	28	24		

②「文化芸術による子供育成総合事業」（芸術家の派遣事業）
当該分野における講話、実技披露、実技指導等を実施する。

開催校	開催月日	備考	児童生徒 数(人)	職員保護 者数(人)	公演回数	分野	内容	被派遣者氏名
那覇市立天久小学校	6月6日		224		3	音楽	A ピアノ	新崎洋実
西原町立西原東小学校	6月6日		320		3	演劇	A 現代劇	與那嶺 圭一
那覇市立曙小学校	6月9日		424		1	音楽	I その他	比嘉 祥人
宜野湾市立真志喜中学校	6月13日		369		3	演劇	A 現代劇	島袋 寛之
金武町立金武中学校	6月15日		263		2	音楽	A ピアノ	中川賢一
うるま市立高江洲小学校	6月19日		340		3	演劇	A 現代劇	島袋 寛之
浦添市立港川小学校	6月29日		263		2	音楽	I その他	棚原健太
沖縄市立美里中学校	7月3日		318		3	演劇	A 現代劇	島袋 寛之
沖縄市立美里小学校	7月7日		474		3	演劇	A 現代劇	蔵元 利貴
那覇市立さつき小学校	7月12日		317		3	音楽	A ピアノ	比嘉 誠実
那覇市立高良小学校	9月5日		427		3	音楽	A ピアノ	新崎洋実
南城市立佐敷中学校	9月5日		148		3	音楽	I その他	川崎 馨子
名護市立名護小学校	9月12日		716		3	音楽	B 声楽	中川賢一
南城市立玉城中学校	9月14日		175		3	音楽	I その他	川崎 馨子
沖縄市立コザ中学校	9月19日		450		3	演劇	A 現代劇	與那嶺 圭一
沖縄市立山内小学校	9月20日		376		3	演劇	A 現代劇	與那嶺 圭一
南城市立知念中学校	9月21日		122		1	音楽	I その他	仲村渠 悠子
うるま市立あげな小学校	9月25日		330		3	演劇	A 現代劇	蔵元 利貴
南城市立大里中学校	9月26日		308		1	音楽	I その他	仲村渠 悠子
南城市立久高中学校	9月29日		103		1	音楽	I その他	仲村渠 悠子
沖縄市立宮里中学校	10月2日		380		3	演劇	A 現代劇	島袋 寛之
名護市立名護中学校	10月3日		587		3	音楽	E 管楽器	國末 貞仁
竹富町立船浦中学校	10月11日		232		3	舞踊	B 現代舞踊	江頭耕治
北谷町立北玉小学校	10月11日		334		3	演劇	A 現代劇	蔵元 利貴
うるま市立勝連小学校	10月16日		402		3	演劇	A 現代劇	與那嶺 圭一
浦添市立牧港小学校	10月25日		214		3	音楽	A ピアノ	比嘉誠実
嘉手納町立嘉手納小学校	10月30日		370		3	演劇	A 現代劇	與那嶺 圭一
浦添市立浦添小学校	11月6日		238		3	音楽	I その他	棚原健太
石垣市立平真小学校	11月7日		597		3	音楽	D パーカッション	飛田あゆ梨
沖縄県立島尻特別支援学校	11月8日		474		1	舞踊	C 身体表現	本橋健志(株式会社AZOKRRO)
沖縄市立比屋根小学校	11月8日		416		3	演劇	A 現代劇	與那嶺 圭一
石垣市立新川小学校	11月9日		529		1	大衆芸能	E その他	上野亜揮
石垣市立八島小学校	11月10日		322		1	大衆芸能	E その他	上野亜揮
沖縄県立西崎特別支援学校	11月13日		260		2	音楽	E 管楽器	曽根敦子
沖縄市立越來小学校	11月13日		304		3	演劇	A 現代劇	島袋 寛之
浦添市立当山小学校	11月13日		267		2	音楽	D パーカッション	飛田あゆ梨
糸満市立糸満南小学校	11月14日		996		1	大衆芸能	E その他	上野亜揮
那覇市立安謝小学校	11月15日		478		3	音楽	A ピアノ	比嘉誠実
うるま市立川崎小学校	11月21日		548		2	大衆芸能	E その他	上野亜揮
竹富町立上原小学校	11月21日		293		3	舞踊	B 現代舞踊	長澤綾乃
糸満市立高嶺小学校	11月21日		423		2	音楽	I その他	比嘉祥人
浦添市立前田小学校	11月28日		342		2	音楽	C 弦楽器	北島佳奈
名護市立屋部小学校	11月29日		610		3	音楽	E 管楽器	國末 貞仁
沖縄市立美東小学校	11月29日		484		3	演劇	A 現代劇	與那嶺 圭一
金武町立金武小学校	12月5日		590		2	大衆芸能	E その他	上野亜揮
うるま市立宮森小学校	12月5日		441		3	音楽	I その他	棟久 佳代子
八重瀬町立具志頭小学校	12月7日		534		2	音楽	D パーカッション	飛田あゆ梨
浦添市立宮城小学校	12月11日		166		2	音楽	C 弦楽器	北島佳奈
浦添市立浦城小学校	12月13日		259		2	音楽	I その他	比嘉祥人
沖縄市立宮里小学校	12月19日		480		3	演劇	A 現代劇	蔵元 利貴
石垣市立明石小学校	12月19日		63		1	音楽	D パーカッション	飛田あゆ梨
石垣市立伊原間中学校	12月20日		73		1	音楽	D パーカッション	飛田あゆ梨
浦添市立沢岬小学校	1月17日		170		3	音楽	A ピアノ	比嘉誠実
那覇市立城岳小学校	1月18日		750		2	演劇	E その他	中川隼
計54校			20, 093		130			

③「子供 夢・アート・アカデミー」：今年度の学校からの応募無し

④「文化芸術による子供育成総合事業」ーコミュニケーション能力向上事業<学校申請方式>
主管：義務教育課・県立学校教育課 今年度の実施無し

⑤「文化芸術による子供育成総合事業」ーコミュニケーション能力向上事業<NP0法人等提案型>

開催校	開催月日	備考	児童生徒 数(人)	職員保護 者数(人)	公演回数	分野	内容	制作・公演団体・演目
宮古島市立西辺中学校	10/18-10/20	3クラス	39	1	3	ダンス	コンテンポラリー	NPO法人 ジャパン コンテンポラリーダンス ネットワーク
うるま市立與那城小学校	10/23-10/25	2クラス	73	2	3			
南城市立知念中学校	11/27-11-29	2クラス	42	1	3			
計3校			154	4	9			

(2) 沖縄県提供事業

①沖縄県こども青少年芸術劇場 わくわくドリームコンサート（主演：CompanyDreamArt 音楽：Conjunto Alegria）

開催校	開催月日	備 考	児童生徒 数(人)	職員保護 者数(人)	参加校	公演数	種目	公演団体
伊是名村立伊是名中学校	2月19日	単独	39	17	1	1	バレエ	CompanyDreamArt
伊是名村立伊是名小学校	2月20日		97	16	1	1		
計2校			136	33	2			

2. 学校文化団体の育成・支援

本県中・高等学校における文化活動の統括をしている沖縄県高等学校文化連盟及び沖縄県中学校文化連盟を育成・支援し、学校における文化活動の活性化を図っている。

(1) 沖縄県高等学校文化連盟

①第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会

開催期間：令和5年7月29日～8月4日 7日間

開催場所：鹿児島県

参加部門：16部門

(合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、郷土芸能、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、弁論、文芸、自然科学、小倉百人一首かるた、軽音楽)

本県参加生徒：280名(舞台発表、作品出品等での参加)

<主な成績>

郷土芸能部門：沖縄県立八重山農林高等学校 郷土芸能部 最優秀賞(文部科学大臣賞)

自然科学部門：沖縄県立コザ高等学校 2年 卸幡利寿 奨励賞

②第7回全九州高等学校総合文化祭大分大会

開催期間：令和5年12月7日～12月10日

開催場所：大分

参加部門：9部門(美術・工芸、書道、写真、弁論、囲碁、放送、文芸、小倉百人一首かるた、吹奏楽)

※美・書・写作品展も別日に開催

本県参加生徒：9部門 26校 122名参加

<主な成績>

文芸部門：(文芸誌部門) 開邦高等学校 優良賞

書道部門：南風原高等学校 2年 宮城太一 3席

首里高等学校 2年 大瀨詩子 優秀賞

小禄高等学校 2年 與那城涼楓 優秀賞

八重山高等学校 1年 當銘平理 優秀賞

囲碁部門：首里高等学校 1年 坂下悠太 準優勝

③第47回沖縄県高等学校総合文化祭

大会テーマ：「私達の色で 染める青春 創り出す文化の華 咲き乱れ未来へ」

開催期間：令和5年9月13日～11月12日

開催場所：沖縄市民会館(総合開会式)ほか10会場

19部門(総参加人数：4,000人、総合開会式参加者：317人)

(2) 沖縄県中学校文化連盟

①第23回全国中学校総合文化祭 沖縄大会 兼 第29回沖縄県中学校総合文化祭

大会テーマ 「ひらけ!新 万国津梁の文化 その鍵は 私たちの手に」

期日/場所：令和5年12月9日～10日/アイム・ユニバースてだこホール

参加状況：舞台部門：67校 932人(うち県外8校 119人)(琉球舞踊、郷土芸能、合唱、吹奏楽、マーチング、リコーダー、演劇、バンド、ダンス等、33演目)
演劇部門：9校 187人(うち県外7校 155人)
展示部門：3,422点(書道・文芸・美術・技術家庭科・科学・NIE・特別支援等、12分野)

②第29回沖縄県特別支援学校中学部総合文化祭

大会テーマ「つくろう あたらしいおもいで かがやけ わたしたちの文化祭」

期日/場所：8/4～8/6 Web開催(台風のため会場開催中止)、9/24～30(再配信)

参加状況：展示部門 生徒：約523名(691作品)、WEB閲覧者数：2,096アクセス

第2節 文化財の保護

1 県文化財保護審議会 ※◎印は審議会長、○印は同代行を示す

(1) 県文化財保護審議会

〔任期：令和4年8月1日～令和6年7月31日〕

◎田名 真之	元沖縄県立博物館・美術館長
○上原 静	沖縄国際大学名誉教授
比嘉 悦子	那覇看護専門学校非常勤講師
宮里 正子	元浦添市美術館長
宮城 邦治	沖縄国際大学名誉教授
豊見山 和行	琉球大学名誉教授
柳 悦州	沖縄県立芸術大学客員教授
稲福 みき子	沖縄国際大学名誉教授
赤嶺 政信	琉球大学名誉教授
佐々木 健志	琉球大学博物館学芸員助教

(2) 県文化財保護審議会専門委員

〔任期：令和4年8月1日～令和6年7月31日〕

第1 専門部会（有形文化財）

平良 啓	沖縄県建築士会会員
清水 肇	琉球大学教授
湊 信幸	元東京国立博物館副館長
小林 純子	沖縄県立芸術大学教授
上江洲 安亨	沖縄美ら島財団事業部首里城事業課副参事
麻生 伸一	琉球大学教授

第2 専門部会（史跡・名勝・埋蔵文化財）

里井 洋一	沖縄県立博物館・美術館長
波多野 想	琉球大学教授
後藤 雅彦	琉球大学教授
鈴木 悠	那覇市歴史博物館主任学芸員
宮城 弘樹	沖縄国際大学教授
新里 貴之	沖縄国際大学准教授

第3 専門部会（天然記念物）

前門 晃	琉球大学名誉教授
田吹 亮一	琉球大学名誉教授
谷口 真吾	琉球大学教授
久保田 康裕	琉球大学教授
戸田 守	琉球大学熱帯生物圏研究センター准教授
千木良 芳範	元宜野湾市立博物館長

第4専門部会（無形文化財）

金城 厚	沖縄県立芸術大学名誉教授
糸数 政次	浦添市美術館長
上地 和夫	糸満市文化振興委員会
仲間 伸恵	琉球大学准教授
川前 和香子	元県工芸技術支援センター室長
鈴木 耕太	沖縄県立芸術大学准教授

第5専門部会（民俗文化財）

波照間 永吉	名桜大学大学院教授
久万田 晋	沖縄県立芸術大学教授
萩原 左人	琉球大学教授
波平 エリ子	沖縄女子短期大学准教授
稲福 政斉	沖縄大学/沖縄国際大学非常勤講師
萩尾 俊章	沖縄民俗学会会長

(3) 審議会の状況【令和5年度】

① 沖縄県文化財保護審議会第4専門部会

日 時：令和5年5月8日（月）10時～12時

場 所：県庁13階 第1会議室

内 容：県指定無形文化財（芸能）の保持者追加認定について

② 沖縄県文化財保護審議会第4専門部会

日 時：令和6年3月4日（月）14時～16時

場 所：県庁13階 第1会議室

内 容：県指定無形文化財（芸能）の保持者追加認定の作業経過について

③ 沖縄県文化財保護審議会

日 時：令和6年3月27日（水）10時～12時

場 所：県庁13階 第1会議室

内 容：県指定無形文化財（芸能）の保持者追加認定について

2 文化財の指定

令和5年度に国や県に新たに指定、追加指定（追加認定）、選定、選択及び登録された文化財は、次のとおりである。※文化庁審議会答申を含む

種 別	新規・追加	名 称	指定等年月日
国指定重要無形文化財 （工芸技術）	再指定 追加認定 （各個認定）	首里の織物	令和5年10月18日
国指定重要無形文化財 （芸能）	追加認定 （各個認定）	琉球古典音楽	令和5年10月18日
天然記念物	追加指定 名称変更	石垣島平久保のヤエヤマシタン 自生地	令和6年2月21日
天然記念物	新規指定	サンニヌ台	令和6年2月21日

3 指定文化財管理

(1) 国指定文化財管理事業（事業主体：沖縄県）

（単位：千円）

文化財の種別	名称	市町村	所有者	令和5年度
国指定 重要文化財	中村家住宅	北中城村	中村 国宏	420
	上江洲家住宅	久米島町	上江洲 智一	482
	石垣氏庭園	石垣市	石垣 長敏	128
	仲村渠樋川	南城市	仲村渠区	156
合 計				1,186
事業費合計		国 庫 補 助 額		295
		県 補 助 額		327
		市町村及び所有者負担額		564

4 戦災文化財の復元整備

県教育委員会では、戦災により失われた文化財を復元整備し、往時の景観を回復する事業を展開しており、首里城城郭等の復元整備事業は、昭和47年度に着手して平成13年度に完了した。これに続き、平成14年度から円覚寺跡の保存整備事業を実施しており、令和9年度末を目処に三門の復元を行う予定である。本事業では、令和元年度時点で整備委員会により三門の設計を検討し、その成果及び発掘調査成果を基に、現地で三門の柱を据える礎盤や山廊の基壇石列の位置出し作業を行った。

令和5年度は、三門本体上層の22箇所の斗栱の制作並びに、木鼻、実肘木の彫刻を行った。

5 文化財愛護思想の普及

(1) 文化財保護行政事務担当者研修会

日時：令和5年11月22日（水）

(2) 文化財愛護事業

①「私たちの文化財」図画作品募集

地域に所在する文化財を題材とした図画を児童・生徒から広く募集し、入賞者の表彰と入賞作品の展示を実施した。また、文化財保護強調週間の啓発ポスターを作成し、市町村、各学校等に配付した。

小学校の応募数

小学校1・2年	小学校3・4年	小学校5・6年	合 計
37点(16校)	73点(29校)	78点(22校)	188点(43校)

中学校・高等学校・特別支援学校の応募数

中学校	高等学校	特別支援学校	合 計
71点(11校)	16点(6校)	0点(0校)	87点(17校)

入賞作品数

最優秀賞	優秀賞	佳作	入選	合 計
5点	10点	25点	35点	75点

ポスター原画に使用した最優秀作品

	作品名	部門	氏名・学校名・学年
令和4年度 最優秀作品	弁財天堂と円鑑池	高等学校の部	當眞 大煌さん 南風原高等学校1年

6 文化財の調査

令和5年度に実施した文化財の調査は次のとおりである。

(1) 遺跡分布調査

事業名	事業総額	事業内容
遺跡詳細分布調査及び重要遺跡確認調査（文化庁国庫補助事業）	総額：552,351千円 国：441,869千円 県：1,321千円 市町村：109,161千円	埋蔵文化財の記録作成又は保存に必要な資料を得るための発掘調査及び、今後開発が予定されている地域・遺跡の整備事業に必要な確認調査ならびに詳細分布調査を実施した。

(2) 埋蔵文化財発掘調査

項目 No.	遺跡名	所在地	調査主体	原因	業務内容	経費 (千円)	主な財源
1	宮城平田原遺跡	那覇市	沖縄県立埋蔵文化財センター	道路	資料整理	15,785	沖縄総合事務局
2	ヤニバマ遺物散布地	名護市	沖縄県立埋蔵文化財センター	米軍施設建設	発掘調査	252,624	沖縄防衛局
3	楚辺親見原遺跡Aほか5遺跡	読谷村	沖縄県立埋蔵文化財センター	米軍施設建設	資料整理	15,397	沖縄防衛局
4	大工廻八所集落跡A地点・B地点	沖縄市	沖縄県立埋蔵文化財センター	米軍施設建設	発掘調査 資料整理	101,416	沖縄防衛局
5	中城御殿跡(首里高校内)ほか3遺跡	那覇市	沖縄県立埋蔵文化財センター	学校建設	資料整理	20,909	沖縄県

(3) 基地内埋蔵文化財調査

事業名	事業総額	事業内容
基地内埋蔵文化財詳細分布調査（文化庁国庫補助事業）	総額：45,820千円 国：36,656千円 県：9,164千円	米軍基地内に所在する埋蔵文化財の範囲・性格・内容等を確認するため範囲確認調査を行った。

7 文化財保存整備

令和5年度に実施した文化財保存整備事業は次のとおりである。

(1) 無形文化財

① 伝承者養成事業

1) 国・県指定無形文化財

〔単位：円〕

事業名	事業主体	事業総額	国庫補助	県補助	事業主体等
喜如嘉の芭蕉布伝承者養成	喜如嘉の芭蕉布保存会	7,618,245	7,000,000	309,000	309,245
宮古上布伝承者養成	宮古上布保持団体	8,535,658	8,000,000	267,000	268,658
久米島紬伝承者養成	久米島紬保持団体	8,226,314	8,000,000	113,000	113,314
組踊伝承者養成	一般社団法人伝統組踊保存会	12,094,478	11,826,000	133,000	135,478
琉球舞踊伝承者養成	琉球舞踊保存会	9,069,817	8,825,000	109,000	135,803
琉球歌劇伝承者養成	琉球歌劇保存会	960,000	-	554,000	406,000
沖縄伝統音楽野村流伝承者養成	野村流保存会	343,367	-	100,000	243,367
沖縄伝統音楽安富祖流伝承者養成	安富祖流保存会	293,752	-	97,000	196,752
沖縄伝統音楽湛水流伝承者養成	湛水流保存会	42,190	-	21,000	21,190
沖縄伝統音楽箏曲伝承者養成	箏曲保存会	285,901	-	95,000	190,901
本場首里の織物伝承者養成	沖縄伝統本場首里織物保存会	347,791	-	259,000	88,791
八重山上布伝承者養成	八重山上布保存会	426,000	-	320,000	106,000
びん型伝承者養成	沖縄伝統びん型保存会	426,000	-	320,000	106,000

※事業総額は市町村補助及び個人負担分も含む。

2) 国選定保存技術

〔単位：円〕

事業名	事業主体	事業総額	国庫補助	県補助	事業主体等
苧麻糸手績技術伝承者養成	宮古苧麻績み保存会	10,281,056	10,000,000	140,000	141,056
組踊道具・衣裳製作修理技術伝承者養成	組踊道具・衣裳製作修理技術保存会	7,209,857	7,000,000	100,000	109,857
建造物琉球漆塗・琉球赤瓦製作施工文化財保存技術	沖縄美ら島財団	8,652,079	8,552,000	-	100,079

② 公開事業

1) 国・県指定無形文化財

〔単位：円〕

事業名	事業主体	事業総額	国庫補助	県補助	事業主体等
組踊特別鑑賞会	一般社団法人伝統組踊保存会	29,311,422	27,753,000	148,000	1,260,609

③ 組踊等教育普及啓発事業

「児童生徒の組踊等沖縄伝統芸能鑑賞会」組踊・沖縄芝居ワークショップ
事業内容：児童生徒に郷土芸能への理解と若手実演家の育成を目指し、委託
事業として、組踊ワークショップを3回開催した。

実施校：①南風原町立北丘小学校（小学5年生 159名）

②浦添市立当山小学校（小学4年生 158名）

③本部町立伊豆見小中学校

（小学1～6年生・中学1～3年生 87名）

(2) 民俗文化財

① 沖縄本島及び周辺離島における民俗芸能 民俗文化財調査事業

事業主体：沖縄県教育委員会

事業目的：沖縄本島及び周辺離島における豊年祭等の祭り・行事について、
その実態と特色を明らかにする悉皆調査及び詳細調査を実施し、
民俗文化財の保護・活用と文化財保護施策推進、並びに地域文化
の振興に資する調査報告書を刊行する。

② ウイピャームトゥ保存修理事業（県単独補助事業）

事業主体：宮古島市

事業目的：県指定有形民俗文化財「ウイピャームトゥの祭場」の修理

事業内容：県指定有形民俗文化財「ウイピャームトゥの祭場」3棟のうち、
ウイウスムトゥの垂木及び茅葺き屋根の葺き替えを行い、台風対
策のために防風ネットを敷設した。

③ 神アサギ茅葺き屋根の葺き替え等保存修理事業（県単独補助事業）

事業主体：伊是名村

事業目的：県指定有形民俗文化財「伊是名村仲田の神アサギ附宅地」の茅葺
き屋根が腐食により崩れていたため、リュウキュウチク、竹、藁
縄を用い、伝統的な工法で茅葺き屋根の葺き替えを行った。

④ 第65回九州地区民俗芸能大会派遣事業（県単独補助事業）

事業主体：我如古スンサーミー保存会（宜野湾市）

事業内容：アクロス福岡（福岡県福岡市）で開催された第65回九州地区民
俗芸能大会に我如古スンサーミー保存会を派遣した。

(3) 建造物

①重文 大宜味村役場旧庁舎 建造物保存修理耐震診断事業(大宜味村)

事業種別:国庫補助事業

事業主体:大宜味村

事業目的:重要文化財の保存修理に向けた耐震診断事業

事業内容:重要文化財の保存のための耐震診断等

②建造物琉球漆喰・琉球赤瓦製作施工文化財保存技術(伝承)事業

事業種別:国庫補助事業

事業主体:一般財団法人 沖縄美ら島財団

事業目的:建造物塗装及び赤瓦製造・瓦葺き技術の伝承者養成

事業内容:建造物塗装及び赤瓦製造・瓦葺き技術の養成に関する講義・実習

③竹富町 竹富島伝統的建造物群基盤強化事業(竹富町)

事業種別:国庫補助事業

事業主体:竹富町

事業目的:重要伝統的建造物保存地区における建造物等の保存修理

事業内容:保存地区内の2物件(2建造物)の修理工事

④渡名喜村 渡名喜島伝統的建造物群基盤強化事業(渡名喜村)

事業種別:国庫補助事業

事業主体:渡名喜村

事業目的:重要伝統的建造物保存地区における建造物等の保存修理

事業内容:保存地区内の6物件(6建造物)の修理工事

8 記念物

(1) 史跡・名勝・文化的景観

本県における国指定の史跡・名勝(特別名勝を含む)、国登録の登録記念物、国選定の文化的景観、県指定の史跡・名勝の件数は合計 131 件(令和 6 年 5 月 1 日現在)である。令和 5 年 10 月 20 日には与那国町の天然記念物及び名勝「サンニヌ台」が追加指定の答申を受け令和 6 年 2 月 21 日に官報告示となった。

史跡・名勝等の復元整備等について、令和 5 年度は史跡の「中城城跡」、「識名園」で史跡等保存活用計画策定事業を実施した。史跡「中城城跡」は保存活用計画策定書を刊行した。

歴史活き活き! 史跡等総合活用整備事業は、史跡「中城城跡」、「今帰仁城跡附シイナ城跡」、「伊礼原遺跡」、「内間御殿」、「北大東島燐鉱山遺跡」、「先島諸島火番盛」、「アマミクヌムイ(越来グスク)」、「斎場御嶽」、「中頭方西海道及び普天満参詣道」、「円覚寺跡」、「宇江城城跡(災害復旧)」、「浦添城跡」、「具志川城跡」、「勝連城跡」、「糸数城跡」、「糸数城跡(石垣調査)」、「知念城跡」、

「中城ハンタ道」及び名勝「伊江殿内庭園」で実施したが、このうち史跡「伊礼原遺跡」、「アマミクヌムイ（越来グスク）」、「中頭方西海道及び普天満参詣道」及び名勝「伊江殿内庭園」は事業を令和6年度に繰り越しをした。なお、事業を令和5年度に繰り越しで実施した史跡「知念城跡」、「中城ハンタ道」は事業を完了した。

文化的景観保護推進事業は、重要文化的景観「北大東島の燐鉱山由来の文化的景観」、「今帰仁村今泊のフクギ屋敷林と集落景観」を実施した。史跡等買上事業は、史跡「佐敷城跡」、「山田城跡」、「下田原城跡」、「先島諸島火番盛」で直接買上を実施した。名勝地調査では嘉手納町の「屋良ムルチ」が報告書を刊行した。

その他、県指定史跡・名勝「首里金城町石畳道」では保存修理事業を、県指定史跡「ミントングスク」では管理事業を実施した。

ア) 史跡等保存活用計画策定事業

①国庫補助事業

a) 事業名：史跡「中城城跡」史跡等保存活用計画策定事業

事業主体：中城村

事業内容：○会議を4回実施し、保存活用計画を策定・刊行した。

b) 事業名：特別名勝「識名園」史跡等保存活用計画策定事業

事業主体：那覇市

事業内容：○会議を2回実施し、中間報告をまとめた。

イ) 歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業

a) 事業名：史跡「知念城跡」歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業（繰越）

事業主体：南城市

事業内容：○南の郭北側外壁沿いの転石撤去及び遺構確認調査を実施

b) 事業名：史跡「中城ハンタ道」歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業（繰越）

事業主体：中城村

事業内容：○南の郭北側外壁沿いの転石撤去及び遺構確認調査を実施。

c) 事業名：史跡「中城城跡」歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業

事業主体：中城村

事業内容：○南の郭北側外壁沿いの転石撤去及び遺構確認調査を実施。

○一の郭北西隅城壁の積み直し工事及び、その実施設計・施工管理業務委託を実施。

○発掘調査報告書刊行に向け、資料整理を実施。

○過年度の発掘調査で出土した金属製品の保存処理を実施。

○中城城跡整備委員会を2回実施。

d) 事業名：史跡「今帰仁城跡附シイナ城跡」

歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業

事業主体：今帰仁村

事業内容：○今帰仁阿応理屋恵火之神祠復元工事設計を委託で実施。

○今帰仁城跡附シイナ城跡調査整備委員会を1回実施。

e) 事業名：史跡「内間御殿」歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業

事業主体：西原町

事業内容：○東江御殿石牆（北東側一帯）の保存修理工事実施設計を委託で実施。

○内間御殿整備委員会を4回実施。

f) 事業名：史跡「北大東島燐鉱山遺跡」歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業

事業主体：北大東村

事業内容：○遺跡保存状況調査を委託で実施。

○北大東島燐鉱山遺跡整備委員会を2回実施。

g) 事業名：史跡「先島諸島火番盛」

歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業

事業主体：竹富町

事業内容：○小城盛の石積み積直し工事と写真測量業務を委託で実施。

○大岳に標柱・案内板設置を工事請負で実施。

○先島諸島火番盛整備委員会を3回実施。

h) 事業名：史跡「斎場御嶽」歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業
(令和4年度補正繰越)

事業主体：南城市

事業内容：○整備基本設計(排水施設整備、三庫理の来訪者用歩道整備、御門口の急傾斜な石畳の階段整備、ウローカー階段改修)を委託で実施。

○樹木伐採を実施。

○斎場御嶽整備委員会を3回実施。

i) 事業名：史跡「円覚寺跡」歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業

事業主体：沖縄県

事業内容：○三門本体の上層22箇所の斗栱の製作並びに、木鼻、実肘木の彫刻を請負で実施。

○工事に係る監理を委託で実施。

j) 事業名：史跡「宇江城城跡」歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業
(災害復旧)

事業主体：久米島町

事業内容：○一の郭城壁解体工事設計を委託で実施。

○崩落石材回収・集積工事を実施。

○宇江城城跡整備委員会を1回実施。

k) 事業名：史跡「浦添城跡」歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業

事業主体：浦添市

事業内容：○第Ⅱ整備地区の復元整備に先立って城壁復元箇所の岩盤調査を実施。

○過年度の発掘調査遺物の資料整理作業を実施。

○浦添城跡整備委員会を1回実施。

l) 事業名：史跡「具志川城跡」歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業

事業主体：久米島町

事業内容：○三の郭の修復に向け、岩盤の亀裂状況のレーザー測量・図化業務を委託で実施。

○具志川城跡整備委員会を1回実施。

m) 事業名：史跡「勝連城跡」歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業

事業主体：うるま市

事業内容：○東の曲輪から南風原御門の範囲において遺構確認の発掘調査を実施。

○東の曲輪の整備基本計画の策定を委託で実施。

○勝連城跡整備委員会を4回実施。

n) 事業名：史跡「糸数城跡」歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業

事業主体：南城市

事業内容：○北のアザナの展望台設置工事を実施。

○整備事業報告書を刊行。

○発掘調査報告書刊行に向け、資料整理を実施。

○糸数城跡整備委員会を2回実施。

o) 事業名：史跡「糸数城跡」歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業
(石垣調査)

事業主体：南城市

事業内容：○整備済の北のアザナから西のアザナのレーザー測量を実施。

○南のアザナから正門付近の立面図を作成。

p) 事業名：史跡「知念城跡」歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業

事業主体：南城市

事業内容：○西側城壁斜面地の遺構調査と石積形態調査・設計業務を委託で実施。

○過年度調査の資料整理を実施。

○知念城跡整備委員会を2回実施。

q) 事業名：史跡「中城ハント道」

歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業

事業主体：中城村

事業内容：○昨年度の続きで部分において、道舗装の実施設計及び工事を実施。

○法面の鉄筋挿入工事及び擁壁工事を実施。

○遺構確認のため発掘調査を実施。

- 発掘調査報告書の発刊にむけて資料整理を実施。
- 中城ハンタ道整備委員会を2回実施。

ウ) 文化的景観保護推進事業

- a) 事業名：北大東島の燐鉱山由来の文化的景観保護推進事業
事業主体：北大東村
事業経費：10,975,282 円（国 8,780,000 円、村 2,195,282 円）
事業内容：○拠点エリア整備基本計画書を刊行。
○式六荘の現状調査を委託で実施。
○北大東島の燐鉱山由来の文化的景観整備委員会を2回、その他ワーキング部会、住民向けワークショップを各1回実施。
- b) 事業名：今帰仁村今泊のフクギ屋敷林と集落景観保護推進事業
事業主体：今帰仁村
事業内容：○集落西側のフクギ台帳作成及びフクギの植栽管理を委託で実施。
○住民ワークショップを3回、講演会を1回実施。

エ) 史跡等土地買上事業

- a) 事業名：史跡「佐敷城跡」史跡等買上（直接買上）事業
事業主体：南城市
事業経費：21,046,028 円（国 16,836,000 円、市 4,210,028 円）
買上実績：2,128.0 m² 3 筆
- b) 事業名：史跡「山田城跡」史跡等買上（直接買上）事業
事業主体：恩納村
事業経費：15,136,499 円（国 12,109,000 円、村 3,027,499 円）
買上実績：4,272.0 m² 9 筆
- c) 事業名：史跡「下田原城跡」史跡等買上（直接買上）事業
事業主体：竹富町
事業経費：4,768,272 円（国 3,814,000 円、町 954,272 円）
買上実績：10,039.0 m² 10 筆
- d) 事業名：史跡「先島諸島火番盛」史跡等買上（直接買上）事業
事業主体：石垣市
事業経費：3,760,000 円（国 3,008,000 円、市 752,000 円）
買上実績：2,506.0 m² 1 筆

オ) 名勝地調査

- a) 事業名：屋良ムルチ名勝調査
事業主体：嘉手納町

事業内容：測量、文献調査、聞き取り調査をまとめた報告書を刊行。

②県補助事業

ア) 史跡・名勝保存修理事業

a) 事業名：県指定史跡・名勝「首里金城町石畳道」保存修理事業

事業主体：那覇市

事業内容：石の欠損や沈下部分を既存の石畳に準ずる工法、材質及び寸法等で保存修理を実施。

イ) 管理事業

事業名：県指定史跡「ミントングスク」管理事業

事業主体：南城市

事業内容：当該史跡の適切な保存と活用を図るため、文化財指定地域の雑草木の除去及び清掃を実施。

(2) 天然記念物

本県における国指定の天然記念物の件数は合53件、県指定天然記念物は50件である（令和6年5月1日現在）。令和5年度には2件の天然記念物の指定があった。与那国町の「サンニヌ台」が天然記念物及び名勝として、石垣市の「石垣島平久保のヤエヤマシタン自生地」が天然記念物の追加指定及び名称変更として、それぞれ令和6年2月21日に官報告示があった。

令和5年度における天然記念物保存の事業は、石垣市及び那覇市で、それぞれ「平久保のヤエヤマシタン」、「首里金城の大アカギ」の再生事業を、伊平屋村及び東村で、それぞれ「伊平屋島のウバメガシ群落」、「慶佐次湾のヒルギ林」の史跡等保存活用計画策定事業が実施された。

沖縄県指定天然記念物については、宮古島市で「宮古馬」の環境整備事業が実施された。

ア) 天然記念物再生事業

国庫補助事業

a) 事業名：天然記念物「平久保のヤエヤマシタン」再生事業

事業主体：石垣市

事業内容：ヤエヤマシタン及びその自生地において、害虫被害があり、放置すると枯死する可能性があるため、害虫駆除と併せて樹勢回復のための土壌改良を行った。

b) 事業名：天然記念物「首里金城の大アカギ」再生事業

事業主体：那覇市

事業内容：樹木医による樹勢の診断を行ったところ、良好な状態ではないことが判明したことから、樹勢回復を目的に土壌改良を実施した。

イ) 史跡等保存活用計画策定事業

国庫補助事業

- a) 事業名：天然記念物「伊平屋島のウバメガシ群落」保存活用計画策定事業

事業主体：伊平屋村

事業内容：令和4年度から5年度にかけて策定委員会を設置し保存方法や活用方法等を整理のもと、保存活用計画を作成した。

- b) 事業名：天然記念物「慶佐次湾のヒルギ林」保存活用計画策定事業

事業主体：東村

事業内容：計画策定委員会を2回実施し中間報告をまとめた。

ウ) 環境整備事業

県補助事業

- a) 事業名：沖縄県指定天然記念物「宮古馬」環境整備事業

事業主体：宮古島市

事業内容：牧場の柵及び餌場の設置及び管理用道路を整備した。

9 銃砲刀剣類の登録

令和5年度は、令和5年12月22日（金）及び令和6年3月6日（水）に登録審査会を行い、新規登録を行った。また、登録抹消もあり、県内における銃砲刀剣類の登録件数は、令和6年3月31日現在で1,056件となっている。

令和5年度の新規登録

区分	種別	申請件数	登録件数
刀剣類	たち	0	0
	刀	11	11
	わざし	7	6
	短刀	3	2
	やり	0	0
	なぎなた	0	0
古式銃砲	火縄銃	0	0
	その他の古式銃砲	0	0
合計		21	19

10 郷土文化保護育成

(1) 沖縄県立埋蔵文化財センター事業

① 常設展示

1) 常設展示室

常設展示室は、10 のテーマに沿ったコーナー展示しており、これまでの発掘調査の成果をもとに再現した「2,000 年前の琉球のムラ」のジオラマ（模型）や当時の食べ物を復元した「琉球御膳」、埋葬の様子がわかる「石棺墓の半截模型」を設置している。

2) 体験学習室

考古学の研究方法の一つである型式学による斧の形の移り変わりや、さまざまな土器のレプリカを通した体験学習ができる。また、発掘調査の集大成である調査報告書を作成するまでの出土遺物の整理（注記、実測、復元作業等）方法を学ぶことができる。

②企画展示

令和 5 年度 企画展一覧

企画展名	開催期間	会場
発掘調査速報 2023	令和 5 年 7 月 11 日～8 月 27 日	企画展示室
動物骨と骨製品	令和 5 年 10 月 11 日～11 月 26 日	企画展示室
首里城京の内跡出土品展 「破片をカタチに」	令和 6 年 1 月 16 日～3 月 3 日	企画展示室

③普及活動

1) 文化講座

第 93 回文化講座「発掘調査のあとって何してるの？」

日 時：令和 5 年 6 月 11 日（日）

第 94 回文化講座「発掘調査速報 2023」

日 時：令和 5 年 8 月 6 日（日）

第 95 回文化講座「動物の骨で作られた道具たち その作り方と使い方」

日 時：令和 5 年 11 月 5 日（日）

第 96 回文化講座「遺跡ってどこにあるの？」

日 時：令和 5 年 12 月 10 日（日）

第 97 回 首里城京の内跡出土陶磁器の価値と魅力

日 時：令和 6 年 2 月 18 日（日）

3) 体験学習

夏休み体験学習「土器作り」

日 時：令和 5 年 8 月 20 日（日）、11 月 19 日（日）

参加者：小学 5 年生から高校生

第3節 史料編集事業

沖縄県の先史から現代までの歴史を扱う「新沖縄県史」の編集・刊行を行うとともに、沖縄と中国・東南アジア・朝鮮等との交流の歴史を示す第一級の資料である「歴代宝案」の校訂本及び訳注本の編集・刊行を行っている。

新沖縄県史編集事業は平成5年度にスタートし、編集基本計画(平成27年最終改正)に基づいて、史料調査を行うとともに、各論編・図説編・資料編・概説書・ビジュアル版等の企画・編集・刊行業務を進めている。

歴代宝案編集事業は平成元年度にスタートし、刊行計画に基づき校訂本及び訳注本の刊行その他関連資料の編集・刊行業務を行っている。

平成24年度からは沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)を活用し、「琉球王国外交文書等の編集刊行及びデジタル化事業」により「歴代宝案」の編集・刊行業務を進めている。また、同交付金を活用し、平成28年度から「近代沖縄史料デジタル化事業」を行っており、沖縄戦で焼失した近代沖縄の史料の収集と保存・継承及び利活用を図ることを目的にインターネット公開の準備を進めている。

1 編集委員会

1-1 新沖縄県史

(1) 新沖縄県史編集委員会

◎印は会長、○印は副会長

〔任期：令和4年6月1日～令和6年5月31日〕

◎ 吉 浜 忍	元沖縄国際大学教授
○ 宮 城 晴 美	元那覇市歴史博物館主幹
赤 嶺 政 信	琉球大学名誉教授
狩 俣 繁 久	琉球大学名誉教授
久 万 田 晋	沖縄県立芸術大学芸術文化研究所所長
近 藤 健 一 郎	北海道大学大学院教授
里 井 洋 一	沖縄県立博物館・美術館長
高 良 倉 吉	琉球大学名誉教授
田 名 真 之	前沖縄県立博物館・美術館長
豊 見 山 和 行	琉球大学名誉教授
鳥 山 淳	琉球大学教授
波 照 間 永 吉	名桜大学大学院教授
比 嘉 悦 子	沖縄県文化財保護審議会委員
前 城 淳 子	琉球大学准教授
前 泊 博 盛	沖縄国際大学教授

(2) 新沖縄県史専門部会

◎印は部会長、○印は副部会長

① 刊行計画検討専門部会

〔任期：令和4年6月1日～令和6年5月31日〕

◎ 吉 浜 忍	元沖縄国際大学教授
○ 宮 城 晴 美	元那覇市歴史博物館主幹
里 井 洋 一	沖縄県立博物館・美術館長
高 良 倉 吉	琉球大学名誉教授

豊見山 和行 琉球大学名誉教授

② 各論編 現代部会

〔任期：令和4年6月1日～令和6年5月31日〕

＊の委員は令和3年12月1日～令和5年11月30日

- ◎ 前 泊 博 盛 沖縄国際大学教授
- 鳥 山 淳 琉球大学教授
- 仲 本 和 彦＊ (公財)沖縄県文化振興会公文書管理課資料公開班長
- 宮 城 晴 美 元那覇市歴史博物館主幹

③ 各論編 言語部会

〔任期：令和4年8月10日～令和6年8月9日〕

＊の委員は令和4年6月1日～令和6年5月31日

- ◎ 狩 俣 繁 久＊ 琉球大学名誉教授
- 仲 原 穰 琉球大学・名桜大学・沖縄国際大学等非常勤講師
- 下 地 賀 代 子 沖縄国際大学教授
- 下 地 理 則 九州大学大学院准教授
- 當 山 奈 那 琉球大学准教授

④ 各論編 芸能部会

〔任期：令和4年10月1日～令和6年9月30日〕

＊の委員は令和4年6月1日～令和6年5月31日

- ◎ 比 嘉 悦 子＊ 沖縄県文化財保護審議会委員
- 久 万 田 晋＊ 沖縄県立芸術大学芸術文化研究所所長
- 金 城 厚 東京音楽大学民族音楽研究所教授
- 鈴 木 耕 太 沖縄県立芸術大学准教授
- 三 島 わ か な 沖縄県立芸術大学非常勤講師

1－2 歴代宝案

(1) 歴代宝案編集委員会

◎印は委員長、○印は副委員長

〔任期：令和3年10月1日～令和5年9月30日〕

〔任期：令和5年10月1日～令和7年9月30日〕※

- ◎ 上 里 賢 一 琉球大学名誉教授
- 都 築 晶 子 龍谷大学名誉教授
- 赤 嶺 守 名桜大学大学院特任教授
- 井 上 秀 雄 沖縄県立芸術大学名誉教授
- 金 城 正 篤 琉球大学名誉教授
- 高 良 倉 吉 琉球大学名誉教授
- 田 名 真 之 前沖縄県立博物館・美術館長
- 富 田 千 夏 琉球大学附属図書館保存公開係長
- 豊見山 和 行 琉球大学名誉教授
- 濱 下 武 志 (公財)東洋文庫研究部長
- 渡 辺 美 季 東京大学大学院准教授
- 麻 生 伸 一 琉球大学教授 ※のみ

(2) 歴代宝案編集委員会（作業部会）

◎印は部会長、○印は副部会長

〔任期：令和3年10月1日～令和5年9月30日〕

〔任期：令和5年10月1日～令和7年9月30日〕※

◎ 田 名 真 之	沖縄県立博物館・美術館長
○ 赤 嶺 守	名桜大学大学院特任教授
井 上 秀 雄	沖縄県立芸術大学名誉教授
上 里 賢 一	琉球大学名誉教授
金 城 正 篤	琉球大学名誉教授
高 良 倉 吉	琉球大学名誉教授
富 田 千 夏	琉球大学附属図書館保存公開係長
豊見山 和 行	琉球大学名誉教授
麻 生 伸 一	琉球大学教授 ※のみ

2 委員会の状況

2-1 新沖縄県史

(1) 新沖縄県史編集委員会 (場所：沖縄県公文書館講堂)

日時：令和6年3月13日(水) 10:00～12:00

内容：① 第3次刊行計画について

② 第4次刊行計画について

・計画策定の考え方およびスケジュール・ヒアリング報告

・刊行物の内容および構成の検討・第4次刊行計画案の検討

(2) 新沖縄県史編集専門部会

① 新沖縄県史刊行計画検討専門部会 (場所：沖縄県公文書館講堂)

第1回 日時：令和5年11月28日(月) 15:00～17:00

内容：R4年度編集委員会、R5年度各部会進捗等の報告
県史編集基本計画について

県史刊行巻および第4次刊行計画にかかる審議

第2回 日時：令和6年1月24日(水) 10:00～12:00

内容：県史刊行巻および第4次刊行計画にかかる審議

② 各論編 言語部会

第1回 日時：令和5年5月25日(木) 14:30～17:00 Web会議

内容：言語スケジュールの確認、令和4年度進捗状況の報告

第2回 日時：令和5年6月22日(木) 14:30～17:00 Web会議

内容：R5年度執筆者報告、査読担当割り振り確認

R4年度第3・4回会議検討原稿査読者割り振り

次回以降の検討原稿・原稿の流れの再確認・原稿検討等

第3回 日時：令和5年9月14日(木) 13:30～17:00 Web会議

内容：次年度予算状況、依頼原稿の提出状況報告

第4回 日時：令和6年3月28日(火) 14:00～17:00 Web会議

内容：執筆者の変更・用語解説・仮名表記表の下準備・レイ
アウトの変更原稿検討・原稿検討

③ 各論編 芸能部会 (場所：沖縄県公文書館会議室等)

第1回 日時：令和5年8月9日(水) 13:30～15:30

内容：編集方針、構成案の検討について

第2回 日時：令和5年12月25日（月）13:30～15:30

内容：各論編「芸能」構成案の検討について

第3回 日時：令和6年3月6日（月）13:30～15:30

内容：各論編「芸能」構成案の検討について

2-2 歴代宝案

(1) 歴代宝案編集委員会（場所：沖縄県公文書館講堂）

日時：令和5年11月17日（金）13:30～16:30

内容：①歴代宝案編集基本計画（第四次刊行計画）改訂について

(2) 歴代宝案編集委員会作業部会（場所：沖縄県公文書館講堂）

第1回 日時：令和5年7月27日（木）14:00～16:30

内容：①『歴代宝案の世界』（仮）について

②辞典・索引の内容について

③歴代宝案編集基本計画（第四次刊行計画）改訂について

第2回 日時：令和6年3月25日（月）14:00～16:30

内容：①『歴代宝案の世界』（仮）について

3 令和5年度刊行物・史料調査等

(1) 令和5年度刊行物一覧

①『歴代宝案編集参考資料 24 琉球王国の外交文書-よみがえる『歴代宝案』
『歴代宝案』訳注本全15冊刊行記念シンポジウム報告集』

（B5判、79頁、1,000部）

③『沖縄県史だより』第33号（A4判、8頁、1,000部）

④『沖縄史料編集紀要』第47号（B5判、116頁、600部）

(2) 史料調査収集事業及び交流事業

① 交流事業（歴代宝案）

中国第一歴史档案館より参考人招聘

② 琉球王国の交流史に関する史料調査収集事業

（沖縄振興特別推進交付金事業）

調査目的：琉球王国交流史に関する史料調査。

調査期間：令和6年1月16日（火）～1月19日（金）

調査場所：中央研究院歴史語言研究所 傅斯年図書館、明清档案工作室

概要：内閣大庫中の琉球国王の表文・奏本（満漢合璧）の原本調査
ならびにデジタル公開資料の複写収集。

成果：内閣大庫中の琉球関係档案 収集資料 213枚

（内訳）

○表文6件（33枚）、奏本20件（104枚）、新規公開資料（35枚）

○その他 書誌情報記載簿（41枚）

③ 歴史資料のデジタル化（沖縄振興特別推進交付金事業）

琉球王国交流史料のデジタル化370件（テキスト化文字数22.1万字）

④ 近代沖縄史料デジタル化事業に関する史料調査収集等

（沖縄振興特別推進交付金事業）

【国内史料調査等】

A 近代沖縄史料デジタル化事業にかかる資料調査

a. 県内調査

調査目的：那覇市歴史博物館所蔵の戦前沖縄の新聞を確認する。

調査期間：令和5年4月25日（火）

調査場所：那覇市歴史博物館

概要：戦前沖縄の新聞及び近代沖縄関係資料の確認を行う。

成果：川村八十雄氏新聞スクラップブック（1冊）及び切り抜き（43片）資料を確認。

b. 高知県調査

調査目的：昨年度に引き続き、植物標本に使用された新聞の中から戦前の沖縄の新聞を探す。

調査期間：令和5年10月17日（火）～10月19日（木）

調査場所：高知県立牧野植物園

概要：新聞資料7箱（1箱約600枚）約4,200枚の仕分けを行う。

成果：沖縄県内発行新聞は新たに発見されなかった。しかし、主に大阪毎日新聞九州版において、沖縄に関する記事が多数確認された。左記及び昨年度までに調査した沖縄県関係新聞32点を借用した。

【国外史料調査等】

A 近代沖縄史料デジタル化事業にかかる資料調査

調査目的：近代沖縄史料デジタル化事業の一環として、台湾において、大学などに残された未整理植物標本を挟んだ新聞等の調査。

調査期間：令和6年2月21日（水）～2月24日（土）

調査場所：①国立台湾大学植物標本館、②国立台湾大学図書館特蔵室、③国立台湾師範大学図書館台北高等学校資料室

概要：各機関に残された未整理植物標本の調査及び情報収集を行った。

成果：○新聞は『読売新聞』等、戦前の本土紙も確認できたが、沖縄の新聞はなかった。

○国立台湾大学植物標本館

植物標本を挟んでいた新聞、計644枚を調査したが、戦前沖縄関係の新聞はなかった。未整理の標本資料があるため、次年度以降も調査が必要。

○国立台湾大学図書館特蔵室、国立台湾師範大学図書館台北高等学校資料室にて調査したが、戦前沖縄関係の新聞はなかった。

⑤近代沖縄史料のデジタル化（沖縄振興特別推進交付金事業）

高知県立牧野植物園が所蔵する戦前沖縄の新聞のデジタル化（104コマ）